

## 一般財団法人山岡記念財団 第1回 学生懸賞論文募集要領

山岡記念財団は、日本とドイツの学術・文化の交流を目的として設立された財団であり、持続可能な社会の発展に寄与することを目指しています。

この度、若者の清新な理論や取組を支援するために、学生懸賞論文を募集することになりました。

日独の学生に限らず、広く多数の皆様の応募をお待ちしています。

### 1. 論文趣旨

近年、地球温暖化やエネルギー・食糧を含めた資源問題に伴う問題が多数発生しています。これらの問題は、自国だけに留まらず、国際社会の緊張に大きく影響を与えるものとなっています。

このような状況の中で、平和で持続可能な社会を構築する手法として、再生可能エネルギーの利用が必須と考えられます。論文ではそのためにどのような技術を創出し社会に展開して行くべきかを、技術的観点や、マネジメントの面から論じていただきます。

### 2. テーマ

「持続可能な社会を実現するための再生エネルギーの技術的対応とマネジメント」

### 3. 応募内容

- ①論文趣旨に基づき、テーマに沿った内容でまとめてください。
- ②独自の構想で提言し、その実現のための過程、手法等を理論的に述べてください。
- ③分野（カテゴリー）は、技術、技術システム、管理システムとします。

### 4. 応募資格

- ①日本在住者で、日本において大学及び大学院に在籍する留学生を含む学生（社会人 Dr は対象外）。
- ②年齢は、問いません。
- ③グループによる共同執筆も可とします。
- ④未発表の論文に限ります。
- ⑤内容については自己責任とし、当財団は内容を保証しません。不正があれば公表しません。

### 5. 様式および文字数制限

- ①言語は日本語または英語。
- ②Microsoft Word を使用し、本文部分の総字数で、和文 8,000 字、または英文 3000 ワード以上、和文 12,000 字、または英文 5000 ワード以内。ただし、他部分（表紙、要旨、目次、添付資料、データ・図表、参考文献等）の文字数は、総字数に含みません。
- ③A4 判縦置きに横書き、和文 40 文字 × 36 行、または英文半角 74 文字 × 36 行のレイアウト。

- ④字体・サイズは、和文 明朝体・10.5 ポイント、または英文 Times New Roman・10.5 ポイントとします。

## 6. 提出書類

- ①当財団のホームページの「応募用紙」をダウンロードし、必要事項を入力するとともにファイル名称を「応募用紙\_氏名」としてください。
- ②A4 判 縦置き 1 枚に横書き和文 1,200 字、または英文 500 ワード以内で要旨（図表の使用は不可）を作成してください。冒頭に論文題名を明記し、要旨のファイル名称を「論文要旨\_氏名」としてください。
- ③以下 1)～4)を 1つの文書ファイルにまとめ、名称は「論文題名\_氏名」としてください。
  - 1) 目次：必ず目次をつけてください。
  - 2) 本文：冒頭に論文題名を記載してください。ただし、氏名・学校名は記載しないでください。また、原稿の下部中央にフッターとしてページ番号を付してください。
  - 3) 図表・写真等：本文中への挿入が可能な場合、適切な箇所へ挿入してください。本文中に貼り付けられない場合は、本文の後ろへまとめ、順番に添付してください。また、表題記入位置は、図表・写真の直下とします。図表の見やすさは、評価のポイントになるため、画質や精細に注意してください。小さな文字・数字は読み易い大きさとなるように注意し、必要な場合は、カラーで提出してください。ただし、DVD、ビデオ等の動画資料の挿入は不可とします。
  - 4) 参考文献：参考文献のある場合は、「題名、著者名、出版社名、刊行年、参考頁」を明記した一覧を末尾に添付してください。

## 7. 提出方法

e-mail での応募に限ります。紙媒体での郵送は受け付けません。上記提出書類①～③の各ファイルを電子メールに添付し、送信してください。

提出先：一般財団法人 山岡記念財団 [yamaoka-memorial@yanmar.com](mailto:yamaoka-memorial@yanmar.com)

メール件名は「山岡記念財団学生懸賞論文応募」としてください。

## 8. 応募締切

平成 29 年 ~~9 月 15 日 (金) まで~~ **10 月 20 日 (金) まで (延期します)**

\*10 月 20 日事務局必着の事。それ以降は受付られませんのでご了承ください。

## 9. 審査方法

事務局審査	事務局による応募資格、様式審査
一次審査	当財団により選任された一次審査委員による審査
最終審査	審査委員長 塩路昌宏 京都大学名誉教授 審査委員 赤松史光 大阪大学大学院教授 手塚哲央 京都大学大学院教授 荻田 広 ヤンマー株式会社専務取締役 川建 治 ヤンマー株式会社中央研究所所長

## 1 0. 入選論文数と賞状及び賞金

- ・山岡賞一席：一編 賞状、賞金 50 万円
- ・山岡賞二席：二編 賞状、賞金 25 万円

## 1 1. 入選者の発表及び表彰

- ・発表：平成 30 年 2 月 16 日、当財団ホームページにて発表します。
- ・表彰：平成 30 年 3 月 17 日、OIT 梅田タワー 常翔ホールにて受賞式を開催します。  
\*受賞者には個別に連絡します。

## 1 2. 入選論文の紹介と論文の掲載

- ・受賞論文は、当財団のホームページに紹介・掲載します。また、印刷物として公表することがあります。

## 1 3. 後援

- ・ドイツ連邦共和国総領事館、ドイツ文化センター、大阪日独協会、ヤンマー（株）

## 1 4. 注意事項

- ①応募論文は返却しません。
- ②入選論文については、全ての著作権（著作権法第 2 7 条及び第 2 8 条の権利を含みます）について一般財団法人 山岡記念財団に譲渡することに同意したものとします。
- ③受賞発表会参加にあたり、肖像権は主催者に帰属します。
- ④応募にあたり記入頂いた個人情報、審査結果通知に付随する事項を行うために 利用し、当財団のプライバシーポリシー（個人情報保護方針 [https://yamaoka-memorial.or.jp/privacy\\_policy.html](https://yamaoka-memorial.or.jp/privacy_policy.html)）に従って適切に取り扱います。
- ⑤受賞論文及び受賞者の学校名・学部・氏名は、公表します。

## 1 5. 問い合わせ及び応募先

- ・一般財団法人 山岡記念財団
- ・Tel 06-7636-0219 Fax 06-7636-0212
- E-mail [yamaoka-memorial@yanmar.com](mailto:yamaoka-memorial@yanmar.com)